

八戸地域畜産振興ビジョンの概要（案）について

1 ビジョン策定背景

- ・八戸市の畜産は、家畜の飼育に適した夏季冷涼な気候や飼料コンビナートの立地などの優位性を生かしながら、当市の農業の基幹部門として発展しています。
- ・特に、養豚・養鶏業は、当市をはじめとする県南、岩手県北地域において大きな集積地を形成しており、関連産業を含めて当地域の経済を支える重要な産業の一つであり、現在においても産地が保たれ、さらなる成長も期待できる産業であります。
- ・このような状況を踏まえ、生産から販売までを総合的かつ計画的に推進し、地域の人々の生活に貢献し続ける産業を目指すため、「八戸地域畜産振興ビジョン」を策定します。

2 ビジョンの基本理念

- ・「青森県養豚・養鶏振興プラン」を踏まえ、さらに地域に特化した振興計画の策定。
- ・八戸市にとどまらない、八戸地域全体での畜産振興を図るための計画として八戸地域連携中枢都市圏を活用し、同地域が一体となって畜産振興を図る。
- ・八戸地域における畜産分野の振興計画を策定し、各種施策の実施や畜産関連事業者の支援を行うことで畜産業の振興と地域の活性化を図る。

3 ビジョンが目指す事項

- ① 地域内の家畜飼養頭羽数の増加を目指す。
- ② 持続可能な畜産業を目指す。
- ③ 地場産畜産物の消費拡大を目指す。
- ④ 家畜防疫体制の強化を目指す。
- ⑤ 家畜排せつ物の有効利用促進を目指す。

計画年次：令和9年度～令和18年度（10年間）